

「国際セミナー：太平洋島嶼国におけるエネルギー安全保障」
～再生可能エネルギー利用の島嶼地域向けの最適化への日本の貢献～

2015年6月18日(木) 10:00～15:30

会場：JICA 市ヶ谷ビル 国際会議場

再生可能エネルギーの普及・促進はエネルギー安全保障のみならず、気候変動対策、低炭素社会の実現、エネルギーアクセスの向上などの観点からますます重要となってきています。

こうした経緯から、日本は、国際再生可能エネルギー機関（IRENA）等とも連携しつつ、世界の再生可能エネルギーの普及・促進に向けた外交的取組を強化してきました。

2015年、日本はIRENA総会の議長を務めており、また、5月に第7回太平洋・島サミットを開催したことを踏まえ、今般、太平洋島嶼国における再生可能エネルギーの導入促進に向けた国際セミナーを開催することとなりました。

本セミナーには、IRENAやSPC（太平洋諸国共同体）から専門家を招へいし、太平洋島嶼国における再生可能エネルギーの現状と課題を共有いただきます。また、我が国の政府機関、研究所、民間企業や在京大使館からも実務者・専門家を招き、日本の協力の可能性について議論する予定です。

【プログラム】

10:00-10:20 開会：

- ① 藺浦外務大臣政務官挨拶
- ② 市川国際協力機構（JICA）理事挨拶
- ③ 星日本エネルギー経済研究所理事挨拶

10:30-11:30 セッション1：太平洋島嶼国のエネルギー情勢（現状と課題）

- ① 「太平洋島嶼国におけるエネルギー情勢の概要」
（サウトウランガ SPC（太平洋共同体）経済開発部・エネルギー効率アドバイザー）
- ② 「太平洋島嶼国における再エネ導入の潜在性と課題」
（ウアレシ IRENA（国際再生可能エネルギー機関）太平洋コーディネーター）
- ③ 「島嶼国の現状と日本からの協力への期待」
（エサウ トンガ電力公社財務部副社長）
- ④ 「島嶼国の現状と日本からの協力への期待」
（アサイ パラオ電力公社再生可能エネルギー課再生可能エネルギー専門家）

11:30-12:30 ランチ・レセプション（立食形式）

13:00-14:00 セッション2：日本の貢献の可能性（技術協力、レジリエンス、多様な環境への対応）

- ① 「島嶼国におけるエネルギー安全保障と再生可能エネルギーの役割」
（山口 日本エネルギー経済研究所新エネルギー国際協力支援ユニット研究理事）
- ② 「太平洋島嶼国における JICA のエネルギー協力：“ハイブリッドアイランド構想”」
（松永 JICA 産業開発・公共政策部、資源エネルギーグループ 第1チーム課長）
- ③ 「日本のレジリエントな技術（仙台市マイクログリッド実証事業、日-ハワイ・スマートグリッドプロジェクト）」
（高田 NEDO スマートコミュニティ部主査）
- ④ 「太平洋島嶼国における日米エネルギー協力」
（ミラー米国大使館エネルギー首席担当官・エネルギー省日本事務所代表）
- ⑤ 「沖縄で培った再生可能エネルギー導入技術」
（安里 株式会社沖縄エネテック常務取締役）

14:00-15:20 セッション3：パネルディスカッション（日本の協力の展開に向けた方向性と課題）

15:20-15:30 全体総括・閉会

■アクセス

JICA 市ヶ谷ビル2階 国際会議場 (<http://www.jica.go.jp/hiroba/about/map.html>)

Tel: 03-3269-2911

JR 中央線・総武線「市ヶ谷」徒歩 10 分、

東京メトロ有楽町線・都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」A1 番／4 番出口 徒歩 10 分 東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」6 番出口 徒歩 8 分